

在校生および新入生の皆さんへ

キャリア・カウンセラー通信令和2年度 第3号 「『職業情報提供サイト（日本版O－NET）』を見てみよう」

みなさんこんにちは、進路指導部キャリア・カウンセラーの桜井です。今回は、厚生労働省が提供している「職業情報提供サイト（日本版O－NET）」を紹介します。

このサイトは、今年の3月19日に厚生労働省が開設したものです。みなさんのような生徒や学生、転職や再就職を考えている人、学校の先生、就職支援に関わる人、働きたい人を採用する企業等就職に関わるさまざまな立場の人が、職業情報について共通認識が持てるように工夫されています。目指しているのは、働くことを希望する人がそれぞれ持つ力を最大限発揮できる職業に出会うことです。このサイトの特徴は、約500の職業について動画を含むわかりやすい解説がされている点、紹介されている職業の中に近年新たに出てきた職業が含まれている点、各職業についてさまざまな「数値データ」が盛り込まれている点、その職業に就くためにどのような「しごと能力」（職業スキル・知識・職業興味・仕事価値観・仕事の性質などから構成）が必要か明示されている点です。

みなさんにこのサイトを紹介する理由は、職業に就くために必要な「学び」と職業につくための「入職経路・学歴・資格」がとても分かりやすく紹介されているため、このサイトを活用して、学ぶことの働くことが繋がっていることを理解し、一度は職業をスタート地点にして高校卒業後の進路について考えてもらいたいです。まだ、就きたい職業が決まっていない人も多くいると思いますが、大切なことは、今ここで職業を決めることなく、職業検索を繰り返すことでさまざまな職業や進路についての視野を広げ、その結果、自己の進路の選択肢を増やし、進路実現のためには広い意味での「学び」が大切であることに気づいてもらうことだと思います。

早速、下記URLまたはQRコードから「職業情報提供サイト（日本版O－NET）」にアクセスし、まずは検索が比較的容易な「テーマ別検索」を使って、さまざまな職業を調べてみましょう。

次回は、大学入試における学校推薦型選抜と総合型選抜についてお話したいと考えています。

職業情報提供サイト(日本版O－NET)

<https://shigoto.mhlw.go.jp/User>



参考文献

独立行政法人労働政策研究・研究機構 2020 職業情報提供サイト(日本版O-NET)のインプットデータ開発に関する研究